

令和7年度(2025 年) 院内教育計画

目的: 埼玉県立精神医療センター看護部の理念に基づき、看護職員の教育計画の立案・各研修の企画・実施・評価を行うとともに各看護単位が実施する分散教育との連携を図り、質の高い看護職員を育成する。

目標: 1 精神科看護実践に必要な能力を習得し、患者の状況変化と個別性を踏まえた看護実践ができる。

2 各看護単位と関係部署との連携を図り、効果的な研修が実施でき、看護実践に反映できる。

3 看護を取り巻く諸問題について、総合的な判断能力を養い問題解決ができる看護師を育成する。

	研修名	日程と方法	対象者	講 師	目 標
レベルⅠ	新採用者全体 オリエンテーション	4月 講義・演習 eラーニング	新採用者 転入者	病院長・副病院長 看護部長・副部長 看護師長・副師長 主任看護師 セーフティマネージャー 他	1) センター・看護部の概要を理解し、職場に適應できる ①センターの組織・事業の概要を理解する ②看護部の組織と業務の概要を理解する ③センター内の他部門の役割・業務と看護業務との連携について学ぶ ④看護業務に必要なマニュアル等について理解する ⑤日常業務に必要なオーダーリングシステムについて理解できる
	看護技術研修 1 採血 2 輸液準備 3 与薬 4 記録	4月 講義・演習 eラーニング	新採用者	医療安全リンクナース 主任看護師	1) 看護手順やガイドラインに沿って、基本的な看護技術を用いて看護援助できる 2) 精神科特有の処置技術について習得し、看護実践に活かすことができる
	看護過程	7月 講義	新採用者 転入者	主任看護師	1) 精神科看護実践に必要な情報・アセスメントの視点を理解し、看護計画立案に生かすことができる
	看護管理Ⅰ	6月	新採用者	看護師長	1) チームメンバーの一員としての役割を理解し、責任を持って行動できる 2) 患者・家族。同僚とよりよい人間関係づくりを学ぶ 3) 医療サービスの仕組みを理解する
	看護倫理Ⅰ	9月 講義・GW	新採用者	認定看護師	1) 看護者の倫理綱領が理解できる 2) 職業倫理に則った行動ができる 3) 個人情報保護について理解できる
	医療安全Ⅰ	9月 講義	新採用者	セーフティマネージャー	1) インシデントとアクシデント発生時に報告できる 2) 精神科における事故を理解し、事故防止について行動できる
	感染管理Ⅰ	4月 講義・演習 eラーニング	新採用者	感染対策リンクナース	1) 感染防止のための知識が習得できる 2) 標準予防策を理解し実施できる
	新採用者 フォローアップ [※] 研修(3・6・12ヶ月)	7月・10月・1月 GW	新採用者	看護部長・副部長	1) グループワークをととして、看護師として成長している自分を認識できる 2) 12ヶ月研修では、看護実践を振り返り、自己の成長と1年で獲得した看護に対する考え方、2年目の実践目標を認識できる (レベルⅠ認定課題レポート提出)
	フィジカル・ アセスメント	6月 院外研修	新採用者	院外研修 (埼看協)	1) フィジカルアセスメントに必要な知識・技術を理解できる
	救急看護Ⅰ	10月 OJT eラーニング	新採用者	BLS 取得者	1) 救急看護の基本が理解できる 2) 急変時に必要な看護技術を身につけることができる 3) 救急看護・心電図(eラーニング)
	プライマリナーサ 育成研修	11月 OJT	新採用者	看護師長 主任看護師	1) プライマリナーサスの機能及び役割責任と看護業務の実際を認識できる
レベルⅡ	看護管理Ⅱ	10月	レベルⅡ認定 をめざす人	看護師長	1) 組織の一員としての役割を理解し、主体的に取り組むことができる 2) メンバーの役割を理解し、メンバーシップを発揮できる 3) 病院経営の仕組み(診療報酬など)を理解する
	看護倫理Ⅱ	10月 講義・GW eラーニング	レベルⅡ認定 をめざす人	認定看護師	1) 看護倫理について理解し、臨床現場で起こる倫理的問題に気付くことができる 2) 精神科特有の倫理的問題を理解できる 3) 患者を尊重した看護実践ができる
	医療安全Ⅱ	11月 講義・GW	レベルⅡ認定 をめざす人	セーフティマネージャー リスクマネージャー	1) 日々の業務の中でインシデント KYT が実施できる 2) 精神科特有の事故防止に向けた環境を整えることができる
	感染管理Ⅱ	9月 eラーニング	レベルⅡ認定 をめざす人	主任看護師	1) 感染症の基礎知識について理解できる 2) スタンダードプリコーションが実践でき、感染経路別の防止策が分かり実践できる
	アサーション トレーニング	10月 講義	レベルⅡ認定 をめざす人	認定看護師	1) 自分・相手双方を大切に自己表現法(アサーショントレーニング)を学び、医療・看護の場で円滑な人間関係形成に生かすことができる
	プリセプターシップ 研修	院外研修 eラーニング	レベルⅡ認定 をめざす人	院外研修 (埼看協)	1) プリセプターとして、新人看護師の不安を取り除き、職場にスムーズに適應するための支援を学ぶ

レベルⅢ	看護管理Ⅲ		9月 講義・GW ○ラーニング	レベルⅢ認定 をめざす人	看護師長	1)リーダーナースの役割を理解し、所属部署においてリーダーシップを発揮できる 2)看護単位内における係としての役割を理解し、責任を持って遂行できる 3)看護単位の患者状況を見ながら個人・チームの業務配分ができる 4)病院経営の仕組みと看護実践との関連性を理解する
	看護倫理Ⅲ		6月 講義・GW ○ラーニング	レベルⅢ認定 をめざす人	認定看護師	1)患者の人権を尊重した看護実践ができる 2)看護実践の中で起こる倫理的問題について問題提起することができる
	医療安全Ⅲ		5月 講義・GW	レベルⅢ認定 をめざす人	セーフティマネージャー リスクマネージャー	1)自分のインシデントの分析を行い、再発防止策を考え実践できる 2)予見に基づいた事故防止行動がとれ、メンバーに指導できる
	感染管理Ⅲ		7月 講義・演習 ○ラーニング	レベルⅢ認定 をめざす人	感染対策リンクナース	1)スタンダードプリコーションの徹底についてスタッフを指導できる 2)感染防止発生時の初期対応がスムーズにできるスキルを習得できる 3)自部署における感染対策の課題について考えることができる
	看護観研修		5月 講義・GW	レベルⅢ認定 をめざす人	看護師長	1)看護実践を通して「私にとって看護とは何か」を明らかにし、発展的な職業観形成の一歩にできる ①グループワークを通して、他者の看護観から学ぶ ②文献学習・研修を通して、自己の看護観を深めることができる (レベルⅢ認定課題 看護観レポート提出)
レベルⅣ	看護管理Ⅳ		5月 講義・演習	レベルⅣ認定 をめざす人	看護副部長	1)中堅ナースとして、所属部署でリーダーシップを発揮し、責任ある行動がとれる 2)看護部内の委員会活動において看護単位の代表として役割遂行できる 3)病院経営の仕組みと看護の課題を明確にする
	看護倫理Ⅳ		5月 講義・GW	レベルⅣ認定 をめざす人	認定看護師 倫理推進者	1)倫理的視点に基づき看護実践を深め発展させることができる 2)倫理的問題の分析方法が分かる
	医療安全Ⅳ		7月 講義・演習 ○ラーニング	レベルⅣ認定 をめざす人	セーフティマネージャー リスクマネージャー	1)リスクマネジメントを推進するため、問題提起・解決策の提案ができる 2)マニュアルに沿って行動・報告できる
	法人主催研修	コンフリクト・マネジメント 【概要編】	9月 講義	レベルⅣ認定 をめざす人	院外講師	1)コンフリクト・マネジメントの概念を理解し、看護実践・職員との関わりの中で活用することができる
		看護管理	6月 講義・GW	レベルⅣ認定 をめざす人	院外講師	1)タイムマネジメントを学び、リーダーシップに活かすことができる
		臨床倫理	10月 講義	レベルⅣ認定 をめざす人	院外講師	1)臨床倫理を学び、倫理的課題に取り組むことができる
レベルⅤ	看護管理Ⅴ		5月 講義・GW ○ラーニング	レベルⅤ認定 をめざす人	看護副部長	1)組織の理念・目標、看護管理者としての役割を理解し看護師長の代行としての役割が果たせる 2)組織分析手法を学び、自部署の課題を見出すことができる 3)課題に対し、看護管理の視点で看護実践し評価できる 4)地域で求められる病院の役割を理解し、自部署の課題を明確にする
	看護倫理Ⅴ (倫理推進者研修)		7月 講義・GW ○ラーニング	レベルⅤ認定 をめざす人 倫理推進者	院外講師	1)倫理的問題の分析方法を活用できる 2)倫理カンファレンスを実施、評価できる
	法人主催研修	コンフリクト・マネジメント 【事例対応編】	7月 講義・GW	レベルⅤ認定 をめざす人	院外講師	1)コンフリクト・マネジメントを理解し、発生した事象に対処できる

(精神科専門研修)

	研修名	日程と方法	対象者	講 師	目 標
導入研修	精神科看護初任者研修	4月 院外研修	新採用看護師 転入者 レベルⅠ受審 必須研修	院外講師 日精看(埼玉)	1)精神科看護に従事する初心者を対象に、精神科看護実践に必要な基礎的知識・技術・態度を学ぶ ①精神疾患・治療の理解 ②精神医療の歴史と課題 ③精神科患者の人権と法 ④精神科における倫理課題
ベシツク研修	包括的暴力防止プログラム研修	5月 講義・演習	全員	院内講師 CVPPP 取得者	1)CVPPP の理論を理解できる。 2)ブレイクアウェイやチームテクニクスを体験し、暴力防止のための安全な回避方法や身体介入方法を学ぶ。
	人間関係論	10月 講義	レベルⅠ受審 必修研修	院外講師	根拠に基づいた看護実践の提供を目的に、精神科看護の基礎的な理論を学ぶ
	発達理論	9月 講義	レベルⅡ受審 必須研修	認定看護師	人間の発達に関する理論を学び、対象を理解した看護実践ができる
	精神科看護グループアプローチ	9月 講義	レベルⅢ受審 必須研修	認定看護師	1)ファシリテーターの基礎知識(理論)を理解できる 2)ファシリテーターの役割を体験できる
	ストレングス・リカバリーモデル	11月 講義		認定看護師	ストレングスモデルの総論を理解することができる
	認知行動療法	11月 講義		認定看護師	1)精神科看護の場面で認知行動療法の技術を活用できる
アドバンス研修	専門・認定看護師 企画・運営研修	10月	全員	認定看護師	根拠に基づいた看護を提供するため、精神科の看護実践に共通する基礎的な知識(理論)を学ぶ

(看護職員全体研修)

	研修名	日程と方法	対象者	講 師	目 標
全体研修	卒後2年目 フォローアップ	7月・12月 院外研修 GW	新卒2年目	看護部長・副部長 教育委員	1)2年目看護師の役割と責任について自覚し、生き生きと活動できる 2)グループワークをとおして、自己の成長を実感できる
	看護部 認定制度	静脈注射 講義・演習 5・6・7月	卒後 2年目以上	教育委員	1)静脈注射を安全に実施するために必要な知識、技術を習得できる
		行動制限最小化に関する 認定制度研修	レベルⅣ認定者	教育委員会 認定看護師 倫理推進者 行動制限最小化 認定者	1)精神保健福祉法に基づいた倫理的課題を理解できる 2)自部署における行動制限最小化に関する課題を問題提起できる 3)他者とのディスカッションを通して、問題解決への方策を見出すことができる
	救急看護推進者育成研修	6月 講義、演習	救急看護推進者 BLS 取得者	BLS・ACLS 取得者	1)各看護単位で救急トレーニングを推進するための知識・技術を修得できる 2)急変時のチーム対応のスキルを身につける
	看護実践・研修 報告会	1月	看護職員全員	各部署代表者	1)研修を共有し、知識を得る。今後の研修参加の参考にする 2)研修で得た学びを看護実践と統合し、発表することができる 3)発表者は自らの学びを伝達する事でプレゼンテーション能力を養う
	トピックス研修	未定	看護職員全員	未定	看護の課題や動向に関する最新の情報や知識を学ぶ

(看護研究)

研修名	日程と方法	対象者	講 師	目 標
看護研究	4月～3月	看護職員全員		1)看護研究を行うにあたり、基礎的な知識を学ぶ
看護研究指導	プロセス指導 4月～1月	看護研究取組者	院外講師	1)精神科看護の臨床現場で看護研究に取組む意味を理解する 2)看護研究のプロセス指導を参考に、看護研究をまとめることができる
看護研究発表会	2月	看護職員全員	院外講師	1)当該年度に取り組んだ看護研究の成果を発表し、視点を広げるとともに、センター内研究発表会に向けて発表内容の充実を図る